

第2期八戸市次世代育成支援行動計画後期計画 令和3年度実施状況に関する
質問・意見に対する回答

事業番号 32 事業・取組名 八戸版ネウボラの推進	
質問	<p>・支援が必要な子ども・家庭へのきめ細やかな取り組みが八戸市でも推進されていることに感謝いたします。私自身、今回資料に目を通す中で、初めて知る支援事業もたくさんありました。「八戸版ネウボラ」ということで、業務上担当課が分かれてくることは理解できるのですが、とりあえず何か困ったときのワンストップの相談窓口は、どの事業、あるいは担当課になるのか教えていただければ幸いです。</p>
回答	<p>担当課：すくすく親子健康課</p> <p>令和2年8月より八戸市総合保健センターを供用開始することに伴い、すくすく親子健康課の所管である母子保健の「子育て世代包括支援センター」と、こども家庭相談室の所管である児童福祉の「子ども家庭総合支援拠点」に加え、教育委員会の「こども支援センター」の3部署が『八戸版ネウボラ』として、妊娠期から出産、子育て期にわたる母子とその家族を一貫して支援することや、保健・福祉・教育に関する各種相談をワンストップで相談支援することによる市民サービスの向上を図っております。</p> <p>委員御指摘の担当課が分かれているが、とりあえずの相談窓口はどこになるのかについては、現在、3部署のいずれかに相談することにより、最初に相談を受けた担当課が受理し、各担当課の担当する専門職員が出向き、相談を引き継ぐようにワンストップで対応できるように努めているところです。</p>